

産業廃棄物処理計画書

2022 年 4 月 8 日

静岡県知事 川勝 平太 殿

提出者

住所 静岡県富士市日乃出町74

氏名 前田道路株式会社 中部支店 富士管内作業所

現場代理人 藤原 広勝

電話番号 0545-67-1311

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

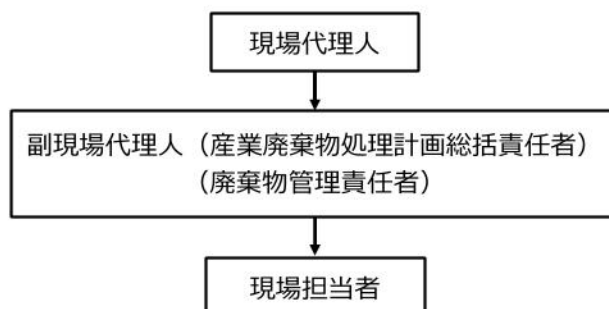
事業場の名称	前田道路株式会社 中部支店 富士管内作業所
事業場の所在地	静岡県富士市日乃出町74
計画期間	2022年4月1日 ~ 2022年7月30日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合工事業(舗装工事業)
② 事業の規模	完成工事高 661百万円(2022年度)
③ 従業員数	4名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	1)アスファルト廃材(現場) →運搬委託契約→中間処分場→処分委託契約(破碎・再生) 2)汚泥(現場) →運搬委託契約→中間処分場→処分委託契約(破碎・再生) 3)廃プラスチック(現場) →運搬委託契約→最終処分場→処分委託契約(埋立) 4)建設混合廃棄物(現場) →運搬委託契約→中間処分場→処分委託契約(破碎・再生) 5)建設混合廃棄物(現場) →運搬委託契約→中間処分場→処分委託契約(破碎・再生)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アスファルト廃材	その他
	排出量	6,071 t	別紙のとおり
	(これまでに実施した取組) ・東名及び新東名高速道路の舗装補修工事に伴うアスファルト廃材を搬出している為、抑制は困難であるが、自社の中間処理施設(アスファルトプラント)、富士合材工場(富士市今井)及び二葉建設(株)足高工場(沼津市足高)の2工場へ持込み、破碎・再生の後、再生アスファルト混合物及び再生路盤材として100%再生利用する。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスファルト廃材	その他
	排出量	1,000 t	別紙のとおり
	(今後実施する予定の取組) ・同上		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・アスファルト廃材と廃プラスチック 東名及び新東名高速道路の橋梁部分の補修工事に伴うアスファルト廃材に一部防水層(廃プラスチック)が付着している場合は、現場にて分別を行っている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・アスファルト廃材と廃プラスチック 同上

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ - 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	-	-
	(これまでに実施した取組) -		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	-	-
	(今後実施する予定の取組) -		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ - 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	-	-
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	-	-
	(これまでに実施した取組) -		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	-	-
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	-	-
	(今後実施する予定の取組) -		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ - 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	-	-
	(これまでに実施した取組) -		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	-	-
	(今後実施する予定の取組) -		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アスファルト廃材	その他
	全処理委託量	6,071 t	以下、別紙のとおり
	優良認定処理業者への処理委託量	3,431 t	
	再生利用業者への処理委託量	6,071 t	
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	
	(これまでに実施した取組) ・自社の中間処理施設(アスファルトプラント)、富士合材工場(富士市今井)・静岡合材工場(藤枝市岡部町内谷)及び二葉建設(株)足高工場(沼津市足高)の3工場へ持込み、破碎・再生の後、再生アスファルト混合物及び再生路盤材として100%再生利用する。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスファルト廃材	その他
	全処理委託量	1,000 t	以下、別紙のとおり
	優良認定処理業者への処理委託量	100 t	
	再生利用業者への処理委託量	1,000 t	
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>・自社の中間処理施設(アスファルトプラント)、富士合材工場(富士市今井)及び二葉建設(株)足高工場(沼津市足高)の2工場へ持込み、破碎・再生の後、再生アスファルト混合物及び再生路盤材として100%再生利用する。</p>		
※事務処理欄			

別紙

＜第2面＞ 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（2020年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	アスファルト廃材	汚泥	廃プラスチック	がれき類 【アスファルト廃材を除く】	建設混合廃棄物	合計
	排出量	6,071 t	92 t	219 t	14 t	2 t	6,398 t
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	アスファルト廃材	汚泥	廃プラスチック	がれき類 【アスファルト廃材を除く】	建設混合廃棄物	合計
	排出量	1,000 t	50 t	20 t	2 t	1 t	1,073 t

＜第4面・第5面＞ 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（2020年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	アスファルト廃材	汚泥	廃プラスチック	がれき類 【アスファルト廃材を除く】	建設混合廃棄物	合計
	全処理委託量	6,071 t	92 t	219 t	14 t	1 t	6,398 t
	優良認定処理業者への処理委託量	3,431 t	0 t	1 t	0 t	0 t	3,431 t
	再生利用業者への処理委託量	6,071 t	92 t	0 t	14 t	1 t	6,178 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	アスファルト廃材	汚泥	廃プラスチック	がれき類 【アスファルト廃材を除く】	建設混合廃棄物	合計
	全処理委託量	1,000 t	50 t	20 t	2 t	1 t	1,073 t
	優良認定処理業者への処理委託量	100 t	0 t	0 t	0 t	0 t	100 t
	再生利用業者への処理委託量	1,000 t	50 t	0 t	2 t	1 t	1,053 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t